



浮世絵づくし

だ ら け 猫 と も に や ん



平成30年(2018)

【前期】

3/17(土) ▶ 4/8(日)

【後期】

4/10(火) ▶ 5/6(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(祝日は開館)

観覧料：一般/800円 高・大生/550円 中学生以下無料

[前売りは各200円引、ちゅーピーくらぶ会員と団体(20名以上)は各100円引]

※前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、中国新聞備後本社、啓文社各店、JR尾道駅前観光案内所

※70歳以上、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援：広島県、NHK広島放送局、尾道エフエム放送、ちゅピCOM おのみち、エフエムふくやま

協力：公益財団法人平木浮世絵財団

ONOMICHI CITY MUSEUM OF ART 尾道市立美術館
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2261

心こころ尾道
COCORONOMICHI



日本遺産



浮世絵づくし

尾道市制施行 120 周年記念

だらけ 猫 ともやん

聞いて学ぼう



猫は、その愛くるしい姿で多くの人々を惹きつけてやみません。古くから、猫はネズミ捕りの役割として飼われていましたが、江戸時代になるとペットとして飼うことが流行しました。そして浮世絵の中にも猫が登場するようになり、美人画の中で愛らしい飼猫として描かれているものから、服を着て人間さながらに表現された姿など多くの猫が浮世絵に登場しています。歌川国芳を筆頭に、歌川広重や月岡芳年など、江戸時代から明治時代の浮世絵師たちは様々な形で猫を描きました。

本展では、日本有数の浮世絵コレクションで知られる公益財団法人平木浮世絵財団の所蔵品より、「猫」が描かれた作品を美人画、戯画、化け猫とテーマを設けてご紹介します。浮世絵一三〇点が並ぶ中から前期・後期で二五点を展示替えし、総勢一五五点の作品が展示されます。また、今回は平木浮世絵財団の新収蔵品一〇点を初公開いたします。愛猫家歌川国芳をはじめ、多くの浮世絵師によって練り上げられる猫だらけのひとときを、ぜひ心ゆくまで堪能ください。



1



2



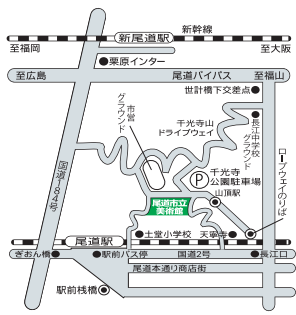
3



4



5



交通案内

- JR 山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイのりばで「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。)なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR 山陽本線「尾道駅」、JR 山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。

関連行事

特別講演会

講師：森山 悦乃氏(公益財団法人平木浮世絵財団 主任学芸員)
 日時：平成30年3月17日(土)
 午前10時30分～(1時間30分程度)
 演題：『猫百姿—浮世絵の中のねこ—』
 対象：一般。参加無料・申込み不要。観覧料が必要です。
 場所：尾道市立美術館 2F ロビー

ギャラリートーク 当館学芸員が担当

日時：3月25日(日)、4月29日(日) 午後2時～(40分程度)
 対象：一般。参加無料・申込み不要。観覧料が必要です。

わいわいがやがやおしゃべり鑑賞会

こどもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料などをもとに、楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞します。
 日時：4月8日(日)、5月5日(土・祝) 午後2時～3時
 対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。

猫づくりワークショップ

猫モチーフのものづくりワークショップをします。
 日時：3月18日(日)、4月15日(日)、5月6日(日)
 午前10時～11時30分
 対象：一般。参加費200円。申込みは不要。
 観覧料が必要です。

フェイスペイントで猫になろう!

本展にあわせて猫のフェイスペイントをします。
 日時：3月18日(日)、4月15日(日)、5月6日(日)
 午後2時～3時
 対象：一般。参加費200円。申込みは不要。
 観覧料が必要です。

※これらの予定は込み具合等によって予告なく変更になる場合があります。



6

うちの猫じまん写真展

街角で出会った猫、皆さんのうちの猫など、どっておきの猫の写真を持ってきてください。期間中、尾道市立美術館にて展示いたします!
 ※展覧会終了後、返却希望の方は裏面に住所・お名前・電話番号を書いてお持ちください。

ねこ割、やってます

持っている猫グッズを提示された方は、受付にて100円割引いたします。猫柄の服、持ち物などをご持参ください。
 ※割引の併用はできません。なお、猫グッズの点数に関わらず、おひとり様100円の割引となります。



7

- 展覧会名ロゴ内：歌川国貞(三代豊国)『吾妻源氏若菜之巻(部分)』安政元年(1854)
1. 歌川芳謙『しん板猫のたむれ踊のをさらい』明治期(1868-1912)
 2. 月岡芳年『風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗』明治21年(1888)
 3. 歌川国貞(三代豊国)『妾妾胡蝶 伊東壯太 後室さかの方』嘉永6年(1853)
 4. 山東京山 著・歌川国芳 画『朧月猫の草紙』五編上・下 弘化3年(1846)
 5. 歌川広重『にゃん喰渡り』天保13年(1842)頃
 6. 歌川国芳『東都月の名所 両国の月(部分)』天保(1830-1844)後期
 7. 梅窓『新版猫の勉強学校(部分)』明治20年(1887)

同時開催

Ken and Go

—美術館を訪れた猫たち—

会場：美術館 2F ロビー

観覧無料。(本展観覧料が必要です。)

※会期・開館時間・休館日は、本展に準じます。



展覧会情報など随時更新中

尾道市立美術館 twitter@bijutsui



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内

Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682